



秋はさわやかに・・・

熱中症が心配され、体育館での遊びが中止されるような暑さの日もありました。そんな夏休みも終盤は雨がちで涼しい陽気となり、何となく寂しささえ感じました。

今年の9月は祝日と休日が並び、シルバーウィークなどと呼ばれる連休があります。その直後に小学校としては大きな行事である運動会が控えています。暑さが盛り返したりせず秋らしいさわやかな気候の下で練習と本番を迎えたいですね。

*9月のココフレンドは3日(木)から。土日休日のほか、運動会前日の25日(金)はお休みとします。

夏休みのココフレンド

今年のココフレンドは28日開室しました。十文字学園女子大学からボランティアのお手伝いもあつたり、特別活動でラケットテニスを入れたり、少し様変わりがありました。今回は夏休みのココフレンドに参加した児童に感想を語ってもらいました。

<ラケットテニス>

先生が厳しく少し大変だったけどスマッシュやサーブが上手くできるようになりました。3日間やって楽しかったのでこれからも機会があったらやりたいです。(4年 女子)

<ミッキーマウスの日(合奏・合唱)>

私は小太鼓やカスタネットをしました。ミッキーマウスの曲は初めてだったのですが、うまくできました。一番好きな怪獣のバラードも大きな声で歌えたのでよかったです(4年 女子)

<お楽しみイベント(毎週木曜日)>

夏休み最後のお楽しみ会でやった「せんべい喰い競争」がおもしろかったです。私は初めてやったのでちゃんととれるかなと思ったのですが、うまく取れて、後で食べたおせんべいもおいしかったです。そのすぐ後にやった「ヨーヨー釣り」もとても楽しかったです(2年 女子)

.....

<ボランティアとして参加して>

たくさん子ども達と一緒に過ごしても充実した毎日でした。先生方や子ども達に教えていただいたことを将来に生かしていきたいと思えます。短い間でしたが、本当にありがとうございました。(十文字学園女子大学1年 女性)

読み聞かせについて・・・

8月20日(木)のお楽しみの日、スタッフが少し練習をした後読み聞かせを披露しました。紙芝居やエプロンシアターにも挑戦しましたが結構むずかしいものですね。アメリカのトレリスによると「読み聞かせは子どもの興味、情緒的発達、想像力、言語能力を刺激し、人間の声は、子どもの精神状態を落ち着かせるための最も強力な道具である」ということです。また、読み聞かせは読み手である大人にも様々な影響をもたらすそうです。



東北ココフレンドでは夏休みにボランティア団体「ポケット」を毎週水曜日にお呼びして読み聞かせをお願いしています。この団体は数年前の市民大学講座で読み聞かせのノウハウを学んだ修了生の集まりで、市内各地で活躍しています。8月26日(水)の会では、聞いていた子どもの方から自然にアンコールの声が沸き起こり、予定より長い時間やることになりました。「ポケット」の一員は、「こんなこと初めてですよ」と目を細めていらっしかったです。